

**伊達商工会議所 景気動向調査 報告書**  
(令和4年度第三四半期)

**1. 目的**

当商工会議所会員である中小企業の景気の動向を把握し、今後の中小企業施策を企画・立案するに当たり必要な情報として活用することを目的に、景気動向調査を実施しました。

**2. 調査対象**

中小企業基本法で定義する中小企業者で、製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業（以下「調査対象業種」という。）に属する会員の中からそれぞれ従業員の数が概ね5人以上のところを抽出し、合計79件を対象としました。対象とした先は固定し、原則変動させないものとします。

なお、調査票の「業種別回答状況」については以下の通りです。

	調査対象企業数		調査回答企業数	
	件数	構成比	件数	回答率
製造業	7	8.9%	6 (5)	85.7% (71.4%)
建設業	31	39.2%	30 (30)	96.8% (96.8%)
卸売業	5	6.3%	5 (5)	100.0% (100.0%)
小売業	17	21.5%	14 (15)	82.4% (88.2%)
サービス業	19	24.1%	18 (18)	94.7% (94.7%)
合計	79	100.0%	73 (73)	92.4% (92.4%)

※（ ）内は前回調査時（令和4年7月～9月期）の数値です。

**3. 調査内容**

中小企業庁が実施する「中小企業景況調査」の調査項目をもとに、調査対象業種全てにおいて調査結果が比較可能な項目である業況（自社）、売上額（建設業は完成工事（請負工事）額）、採算（経常利益）、資金繰り、従業員（含 臨時・パート）について、前年同期や前期と比較した今期の状況と来期の見通しについて調査しています。

なお、業況（自社）、採算（経常利益）、従業員（含 臨時・パート）の各項目については、過去との比較だけではなく今期の水準についても調査しました。

また、今期直面している経営上の問題点については、業種ごとの特性に応じた回答項目を設け、問題点の把握に努めています。

**4. 調査期間**

4月～6月（第一四半期）、7月～9月（第二四半期）、10月～12月（第三四半期）、1月～3月（第四四半期）まで、3ヵ月を一つの単位として、四半期毎に調査を実施します。

今回の調査時点は令和4年12月、令和4年10月～12月期実績と令和5年1月～3月期の見通しについて調査しました。

**5. 調査方法**

原則、第一四半期は6月、第二四半期は9月、第三四半期は12月、・第四四半期は3月の初日（1日）に業種別の調査票を調査対象先に郵送し、調査票を郵送した月（例：第一四半期の場合6月）の末日までに、ファックスにて回答をいただくことにしました。

なお、調査対象先の希望により、調査票をメールで送信したところにつきましてはメールにて、Webを希望したところはWebにて回答をいただいております。

## 6. 分析手法

DI という手法により分析しました。

### 【DI とは】

前年同期と比べた今期の状況、前期と比べた今期の状況、あるいは今期と比べた来期の見通しにおいて、「増加（上昇、好転）」と答えた企業割合から「減少（低下、悪化）」と答えた企業割合を差し引いた値です。

例えば、今期の売上額を前年同期と比較した結果、「増加」と答えた企業の割合が30%、「不変」と答えた企業の割合が60%、「減少」と答えた企業の割合が10%となった場合、DI 値は  $30 - 10 = 20$  ポイントとなります。

DI は0を中心として100と▲100の間で変動します。0を基準としてプラスの値は景況が上向き傾向の企業割合が多いことを示し、マイナスの値は景況が下向き傾向の企業割合が多いことを示します。

従って、DI は強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを示すものであり、売上額などの実数値の上昇率とは異なります。

## 7. 調査結果

### (1) 業況判断DI

	今期結果 4年10月～12月期			来期見通し 5年1月～3月期	
	今期の水準	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
	4年10月～12月期	4年7月～9月期に比べ	3年10月～12月期に比べ	4年10月～12月期に比べ	4年1月～3月期に比べ
製造業	▲66.7 (▲60.0)	▲83.3 (▲20.0)	▲83.3 (▲60.0)	▲83.3 (▲40.0)	▲83.3 (▲20.0)
建設業	0.0 (▲20.0)	▲10.0 ( 3.3)	▲6.7 (▲16.7)	▲10.0 (▲3.4)	▲30.0 (▲6.7)
卸売業	▲20.0 (▲40.0)	▲80.0 (▲60.0)	▲20.0 (▲40.0)	▲60.0 (▲60.0)	▲40.0 (▲20.0)
小売業	▲42.9 (▲33.3)	14.3 ( 6.6)	▲14.3 (▲26.7)	0.0 ( 0.0)	▲7.1 (▲6.7)
サービス業	▲11.1 (▲5.5)	▲11.1 ( 5.6)	▲11.1 ( 5.6)	▲22.2 (▲16.7)	▲16.7 ( 0.0)
全業種	▲17.8 (▲23.2)	▲16.4 (▲1.4)	▲16.5 (▲17.8)	▲20.5 (▲12.3)	▲27.4 (▲6.9)

※ ( ) 内は前回調査時（令和4年7月～9月期）の数値です。

#### ① 今期の業況判断

今期（令和4年10月～12月期）の水準は、全業種DI（「良い」－「悪い」）値で▲17.8ポイント（前期差5.4ポイント増）となり、コロナ禍前の令和元年10月～12月期並みの水準に近づいた。

しかしながら、これで15期連続のマイナスとなっている。

業種別では、建設業で0.0ポイント（前期差20.0ポイント増）となり、マイナスが解消された。これで、コロナ禍の影響で令和2年1月～3月期より11期続いた全業種マイナスも解消された。小売業は、▲42.9ポイント（前期差9.6ポイント減）と業況は更に下降傾向にある。また、本調査開始（平成30年4月～6月期）以来19期連続のマイナスとなった。

前期（令和4年7月～9月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲16.4ポイント（前期差15.0ポイント減）となり、マイナス値が拡大した。

業種別では、建設業▲10.0ポイント（前期差13.3ポイント減）・サービス業▲11.1ポイント（前期差16.7ポイント減）とマイナスに転じた。製造業▲83.3ポイント（前期差63.3ポイント減）・卸売業▲80.0ポイント（前期差20.0ポイント減）では、非常に高いマイナス値を示している。

前年同期（令和3年10月～12月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲16.5ポイント（前期差1.3ポイント増）となり、ほぼ変化は見られない。これで16期連続のマイナスとなった。

業種別では、令和4年1月～3月期以来3期振りの全業種マイナスとなった。製造業は▲83.3ポイント（前期差23.3ポイント減）と引き続き高いマイナス値を示している。製造業で16期連続、小売業で本調査開始以来19期連続のマイナスとなった。

## ② 来期の見通し

今期（令和4年10月～12月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲20.5ポイント（前期差8.2ポイント減）と、前回調査時より更に悪化した。これで14期連続のマイナスとなっている。

業種別では、製造業▲83.3ポイント（前期差43.3ポイント減）・卸売業▲60.0ポイント（前期差なし）で非常に厳しい見通しである。

前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I値で▲27.4ポイント（前期差20.5ポイント減）となり、前回調査時と比べ後退した。これで17期連続のマイナスとなった。

業種別では、製造業で▲83.3ポイント（前期差63.3ポイント減）と非常に厳しく、建設業▲30.0ポイント（前期差23.3ポイント減）・卸売業▲40.0ポイント（前期差20.0ポイント減）で厳しい見通しである。

## (2) 売上額D I

	今期結果 4年10月～12月期		来期見通し 5年1月～3月期
	前期比	前年同期比	前年同期比
	4年7月～9月期に比べ	3年10月～12月期に比べ	4年1月～3月期に比べ
製造業	▲50.0 ( 0.0)	▲66.7 ( ▲40.0)	▲83.3 ( ▲20.0)
建設業	▲10.0 ( 3.3)	▲16.6 ( ▲16.6)	▲40.0 ( ▲10.0)
卸売業	▲60.0 ( ▲60.0)	▲40.0 ( ▲40.0)	▲40.0 ( ▲20.0)
小売業	14.3 ( 6.7)	▲14.3 ( ▲6.7)	▲21.4 ( 6.7)
サービス業	0.0 ( 22.2)	5.5 ( 22.2)	▲5.6 ( 16.7)
全業種	▲9.6 ( 4.1)	▲16.4 ( ▲8.2)	▲31.5 ( ▲1.4)

※（ ）内は前回調査時（令和4年7月～9月期）の数値です。

## ① 今期の売上の動向

前期（令和4年7月～9月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲9.6ポイント（前期差13.7ポイント減）と、再びマイナスに転じた。

業種別では、製造業▲50.0ポイント（前期差50.0ポイント減）・建設業▲10.0ポイント（前期差13.3ポイント減）が再びマイナスに転じ、製造業・卸売業▲60.0ポイント（前期差なし）で高いマイナス値を示している。

前年同期（令和3年10月～12月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲16.4ポイント（前期差8.2ポイント減）となり、前回調査時と比べマイナス値が更に降下した。

業種別では、製造業▲66.7ポイント（前期差26.7ポイント減）・小売業▲14.3ポイント（前期差7.6ポイント減）でマイナス値が拡大し、サービス業5.5ポイント（前期差16.7ポイント減）でも減少が見られた。

## ② 来期の見通し

前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲31.5ポイント（前期差30.1ポイント減）となり、前回調査時（令和4年7月～9月期）と比べ大きく減少した。これで17期連続のマイナスとなった。

業種別では、令和4年1月～3月期以来、3期振りの全業種マイナスとなった。小売業▲21.4ポイント（前期差28.1ポイント減）・サービス業▲5.6ポイント（前期差22.3ポイント減）と再びマイナスに転じ、減少幅も大きい。製造業▲83.3ポイント（前期差63.3ポイント減）・建設業▲40.0ポイント（前期差30.0ポイント減）・卸売業▲40.0ポイント（前期差20.0ポイント減）で高いマイナス値を示している。コロナ禍に翻弄されながらも経済活動再生の動きは加速化しているが、原油価格・物価高騰と円安の影響がそれを上回り、購買力は鈍化すると見ている企業が多いようだ。

### (3) 採算（経常利益）D I

	今期結果 4年10月～12月期		来期見通し 5年1月～3月期
	今期の水準	前年同期比	前年同期比
	4年10月～12月期	3年10月～12月期に比べ	4年1月～3月期に比べ
製造業	0.0 (▲20.0)	▲66.7 (▲60.0)	▲83.3 (▲40.0)
建設業	20.0 ( 20.0)	▲13.3 (▲33.4)	▲33.4 (▲13.3)
卸売業	60.0 ( 0.0)	0.0 (▲20.0)	▲40.0 (▲20.0)
小売業	▲21.4 (▲40.0)	▲35.8 (▲40.0)	▲21.5 (▲40.0)
サービス業	5.5 ( 44.4)	0.0 ( 5.5)	▲22.2 (▲5.5)
全業種	9.6 ( 9.6)	▲17.8 (▲26.0)	▲32.9 (▲19.1)

※（）内は前回調査時（令和4年7月～9月期）の数値です。

#### ① 今期の採算（経常利益）の動向

今期（令和4年10～12月）の水準は、全業種D I（「黒字」－「赤字」）値で9.6ポイント（前期差なし）と、3期連続のプラスとなった。

業種別では、製造業0.0ポイント（前期差20.0ポイント増）でマイナスが解消され、卸売業60.0ポイント（前期差60.0ポイント増）・小売業▲21.4ポイント（前期差18.6ポイント増）で上昇が見られた。一方、サービス業5.5ポイント（前期差38.9ポイント減）は3期連続でプラスとなったものの、前回調査時（令和4年7月～9月期）と比べ大きく減少した。サービス業における「今期直面している経営上の問題点」として、「従業員の確保難」・「人件費の増加」・「人件費以外の経費の増加」が上位にあがっているが、人手不足対策による人員確保や賃金の引上げ、原油価格・物価高騰等が利益に影響を及ぼしたようだ。

前年同期（令和3年10月～12月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲17.8ポイント（前期差8.2ポイント増）となり、前回調査時より上昇が見られた。しかしながら、これで16期連続のマイナスとなる。

業種別では、卸売業が0.0ポイント（前期差20.0ポイント増）・サービス業が同（前期差5.5ポイント減）でマイナスは回避された。

なお、製造業は16期連続、小売業は本調査開始以来19期連続のマイナスとなっている。

#### ② 来期の見通し

前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲32.9ポイント（前期差13.8ポイント減）となった。前回・前々回と上昇傾向にあったが、ここに来てまた悪化した。これで本調査開始以来19期連続のマイナスである。

業種別では、4期連続の全業種マイナスで、全体的には、原油価格・物価高騰や急激に進んだ円安の影響が続き、「引き続き利益を圧迫する。」と見ている企業が多いようだ。

### (4) 資金繰りD I

	今期結果 4年10月～12月期		来期見通し 5年1月～3月期
	前期比	前年同期比	前年同期比
	4年7月～9月期に比べ	3年10月～12月期に比べ	4年1月～3月期に比べ
製造業	▲16.7 (▲20.0)	▲16.7 ( 0.0)	▲50.0 ( 20.0)
建設業	0.0 (▲6.7)	3.4 ( 0.0)	▲10.0 (▲10.0)
卸売業	20.0 ( 40.0)	20.0 ( 40.0)	0.0 ( 20.0)
小売業	▲7.2 (▲6.6)	▲28.6 (▲13.3)	▲21.4 (▲13.3)
サービス業	5.5 ( 5.6)	11.1 ( 5.5)	▲5.5 ( 0.0)
全業種	0.0 (▲1.4)	▲1.4 ( 1.4)	▲13.7 (▲4.1)

※（）内は前回調査時（令和4年7月～9月期）の数値です。

### ① 今期の資金繰りの動向

前期（令和4年7月～9月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で0.0ポイント（前期差1.4ポイント増）となり、マイナスが解消された。

業種別では、製造業▲16.7ポイント（前期差3.3ポイント増）・小売業▲7.2ポイント（前期差0.6ポイント減）で、前回調査時（令和4年7月～9月期）に続きマイナスとなった。

前年同期（令和3年10月～12月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲1.4ポイント（前期差2.8ポイント減）となり、再びマイナスに転じた。

業種別では、製造業▲16.7ポイント（前期差16.7ポイント減）で再びマイナスとなり、小売業▲28.6ポイント（前期差15.3ポイント減）で引き続きマイナスとなった。

### ② 来期の見通し

前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲13.7ポイント（前期差9.6ポイント減）となり、再び悪化に転じた。これで16期連続のマイナスとなった。

業種別では、製造業・サービス業で再びマイナスとなった。

## (5) 従業員（含 臨時・パート）D I

	今期結果 4年10月～12月期		来期見通し 5年1月～3月期
	今期の水準	前年同期比	前年同期比
	4年10月～12月期	3年10月～12月期に比べ	4年1月～3月期に比べ
製造業	▲33.3 ( 0.0)	▲16.7 ( ▲20.0)	▲33.3 ( 0.0)
建設業	▲56.7 ( ▲60.0)	6.6 ( 0.0)	0.0 ( ▲6.7)
卸売業	▲40.0 ( ▲20.0)	▲60.0 ( ▲20.0)	▲60.0 ( ▲20.0)
小売業	▲35.7 ( ▲26.6)	▲21.5 ( ▲13.3)	▲21.4 ( ▲13.3)
サービス業	▲50.0 ( ▲55.6)	▲5.5 ( ▲22.2)	▲11.1 ( ▲16.7)
全業種	▲48.0 ( ▲45.2)	▲8.2 ( ▲11.0)	▲13.7 ( ▲10.9)

※（ ）内は前回調査時（令和4年7月～9月期）の数値です。

### ① 今期の従業員の動向

今期（令和4年10月～12月期）の水準は、全業種D I（「過剰」－「不足」）値で▲48.0ポイント（前期差2.8ポイント減）となり、これで本調査開始（平成30年4月～6月期）以来19期連続のマイナスとなった。

業種別では、製造業で再びマイナスに転じ、建設業・サービス業においては、相変わらず高いマイナス値を示している。建設業・小売業・サービス業においては本調査開始以来19期連続のマイナスとなった。「今期直面している経営上の問題点」として、「従業員の確保難」が建設業・卸売業・サービス業で上位にあがっており、人手不足は深刻だ。

前年同期（令和3年10月～12月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲8.2ポイント（前期差2.8ポイント減）となり、マイナス値はわずかに改善した。

業種別では、建設業で3期連続マイナスが解消されている。

### ② 来期の見通し

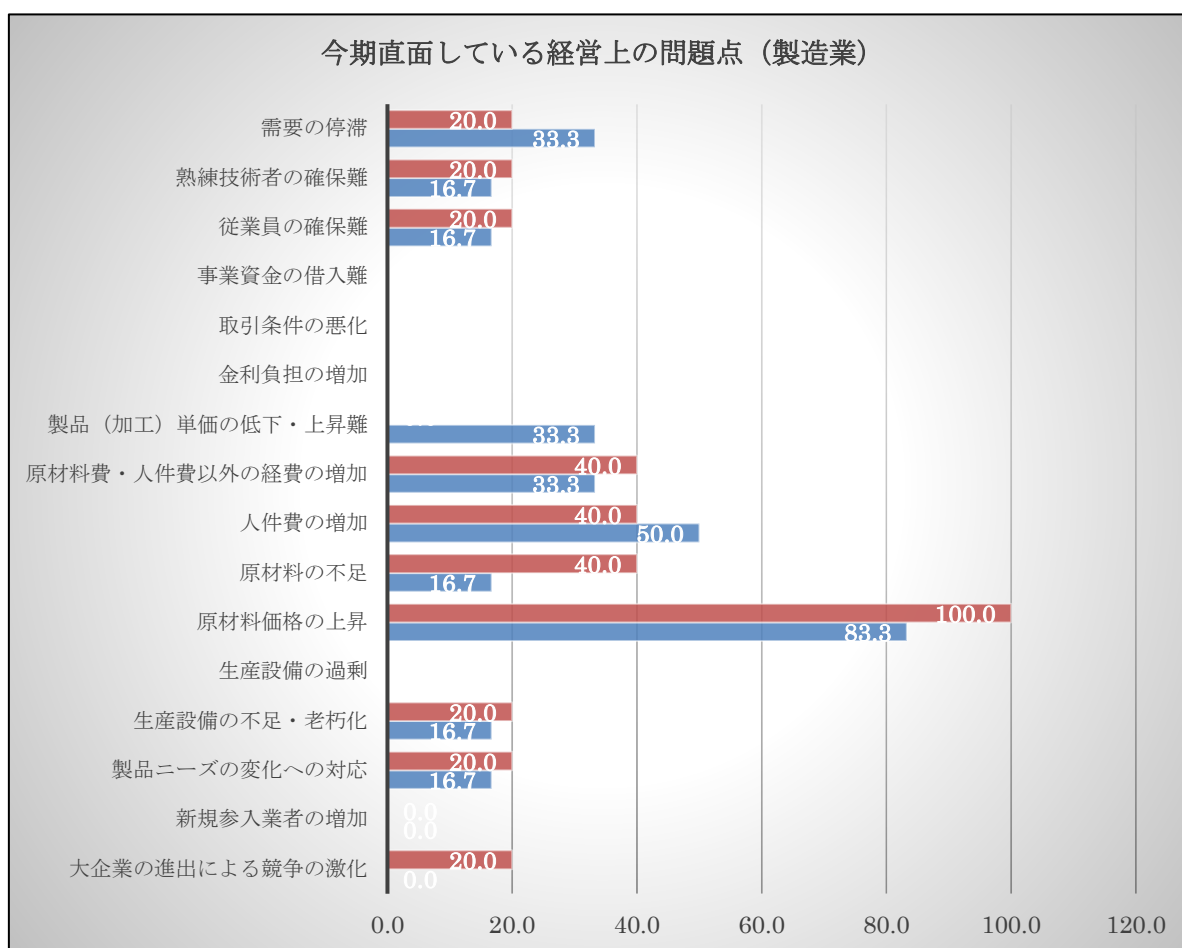
前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲13.7ポイント（前期差2.8ポイント減）となり、前回調査時（令和4年7月～9月期）よりわずかに減少した。これで本調査開始以来19期連続のマイナスとなっている。

業種別では、製造業▲33.3ポイント（前期差33.3ポイント減）で再びマイナスに転じたが、建設業0.0ポイント（前期差6.7ポイント増）でマイナスが解消された。

調査の結果から、原油価格・物価高騰、急激な円安の影響を受けながらも人手不足の状況に変わりはない。

## (6) 今期直面している経営上の問題点

### ① 製造業



■ は前回調査時（令和4年7月～9月期）

■ は今回調査時（令和4年10月～12月期）

今期の製造業における経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」83.3%（前期差 16.7%減）が最も高く、「人件費の増加」50.0%（前期差 10.0%増）、「需要の停滞」33.3%（前期差 13.3%増）・「製品（加工）単価の低下・上昇難」同（33.3%増）・「原材料費・人件費以外の経費の増加」同（前期差 6.7%減）と続いた。

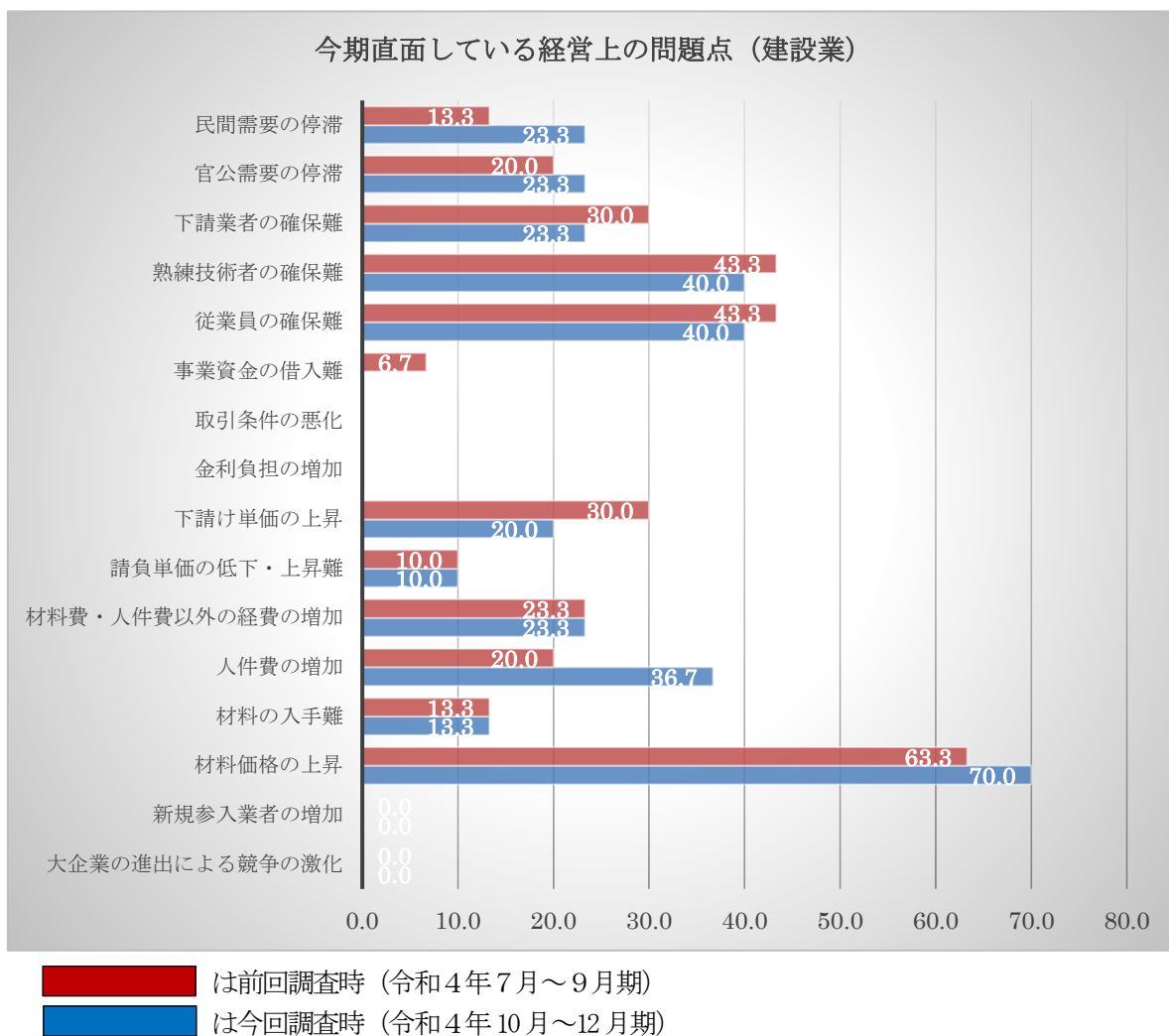
前回調査時（令和4年7月～9月期）も、「原材料価格の上昇」が最も高く、「人件費の増加」・「原材料費・人件費以外の経費の増加」も高かった。「需要の停滞」・「製品（加工）単価の低下・上昇難」は、今回再浮上した。

一方、「原材料の不足」は、今回下降した。

なお、「原材料価格の上昇」等「材料価格の上昇・仕入単価の上昇・材料等仕入単価の上昇」は、全業種で上位（サービス業では4位）にあがっており、「人件費の増加」も全業種で上位（建設業では4位）にあがっている。

「従業員の確保難」については、今回、製造業・小売業で落ち着きを見せている。

## ② 建設業



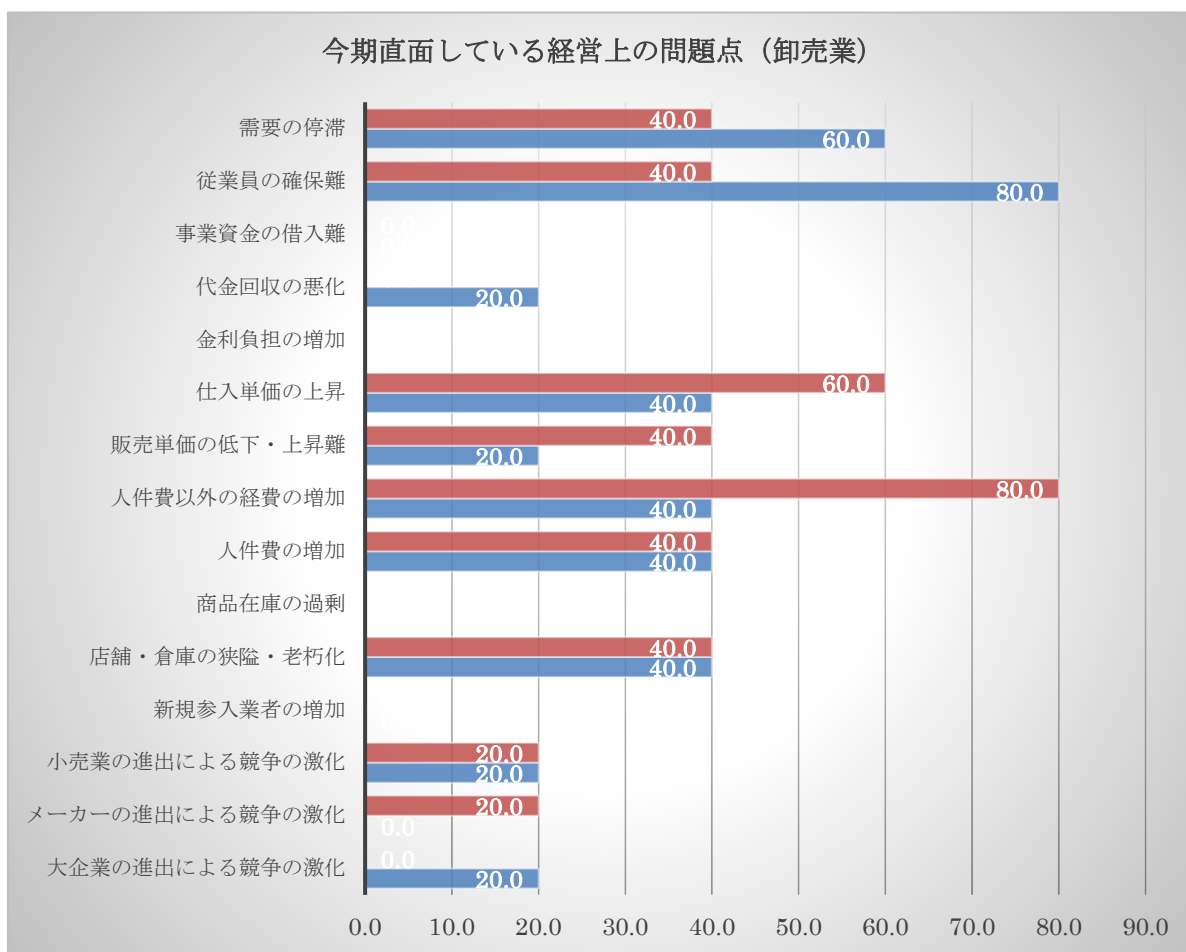
今期の建設業における経営上の問題点は、「材料価格の上昇」70.0%（前期差 6.7%増）が最も高く、「熟練技術者の確保難」40.0%（前期差 3.3%減）・「従業員の確保難」同（同）と続いた。

前回調査時（令和4年7月～9月期）も、「材料価格の上昇」が最も高く、「熟練技術者の確保難」・「従業員の確保難」も高かった。「従業員の確保難」は、本調査開始（平成30年4月～6月期）以来、19期連続で上位にあがっている。

なお、「材料価格の上昇」等「原材料価格の上昇・仕入単価の上昇・材料等仕入単価の上昇」は全業種で上位（サービス業では4位）にあがっており、「人件費の増加」も全業種で上位（建設業では4位）にあがっている。

一方、「従業員の確保難」については、今回、製造業・小売業で落ち着きを見せている。

### ③ 卸売業



■ は前回調査時（令和4年7月～9月期）  
■ は今回調査時（令和4年10月～12月期）

今期の卸売業における経営上の問題点は、「従業員の確保難」（前期差 40.0%増）が最も高く、「需要の停滞」60.0%（前期差 20.0%増）、「仕入単価の上昇」40.0%（前期差 20.0%減）・「人件費以外の経費の増加」同（前期差 40.0%減）・「人件費の増加」同（前期差なし）・「店舗・倉庫の狭隘・老朽化」同（同）と続いた。

前回調査時（令和4年7月～9月期）も、「従業員の確保難」・「需要の停滞」は高く、「仕入単価の上昇」・「人件費以外の経費の増加」・「人件費の増加」・「店舗・倉庫の狭隘・老朽化」も高かった。

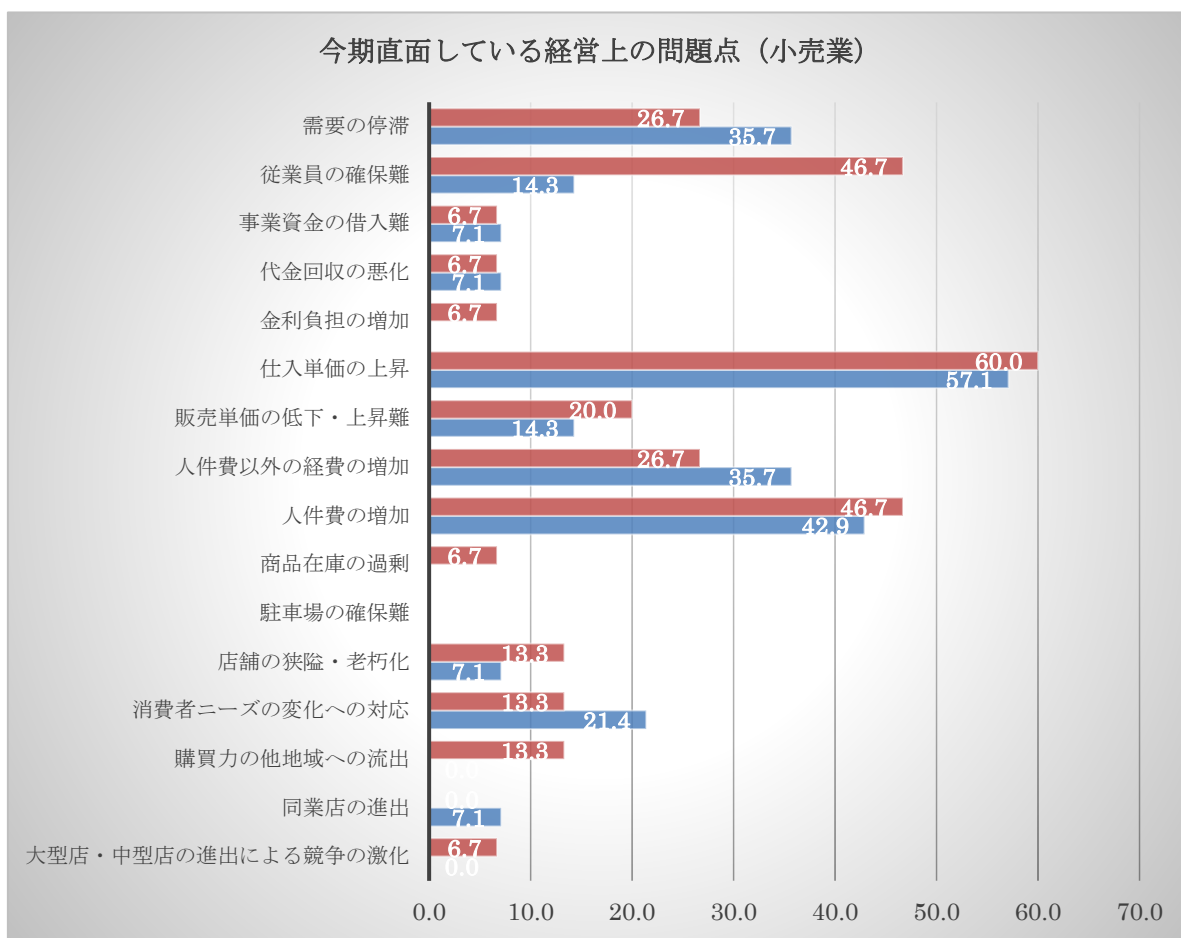
一方、「販売単価の低下・上昇難」は、今回、落ち着きを見せている。

なお、「仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・材料等仕入単価の上昇」は全業種で上位（サービス業では4位）にあがっており、「人件費の増加」も全業種で上位（建設業では4位）にあがっている。

「従業員の確保難」については、今回、製造業・小売業で落ち着きを見せている。



#### ④ 小売業



は前回調査時（令和4年7月～9月期）  
 は今回調査時（令和4年10月～12月期）

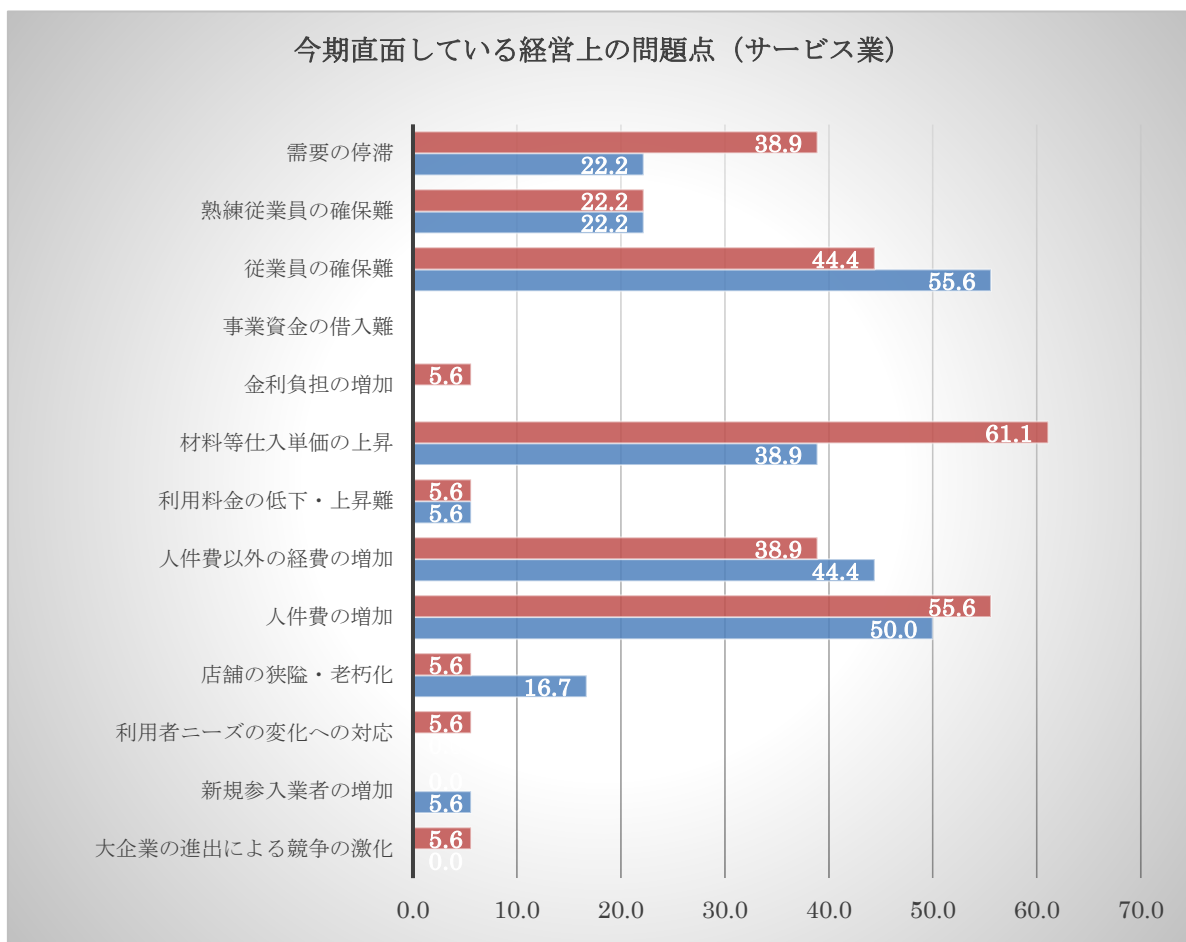
今期の小売業における経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」57.1%（前期差 2.9%減）が最も高く、「人件費の増加」42.9%（前期差 3.8%減）、「需要の停滞」35.7%（9.0%増）・「人件費以外の経費の増加」同（同）と続いた。

前回調査時（令和4年7月～9月期）も、「仕入単価の上昇」が最も高く、「人件費の増加」も高かった。「需要の停滞」・「人件費以外の経費の増加」は、今回再浮上した。

なお、「仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・材料等仕入単価の上昇」は、全業種で上位（サービス業では4位）にあがっており、「人件費の増加」も全業種で上位（建設業では4位）にあがっている。

一方、「従業員の確保難」については、今回、製造業・小売業で落ち着きを見せている。

## ⑤ サービス業



■ は前回調査時（令和4年7月～9月期）  
■ は今回調査時（令和4年10月～12月期）

今期のサービス業における経営上の問題点は、「従業員の確保難」55.6%（前期差 11.2%増）が最も高く、「人件費の増加」50.0%（前期差 5.6%減）、「人件費以外の経費の増加」44.4%（前期差 5.5%増）と続いた。

前回調査時（令和4年7月～9月期）も、「従業員の確保難」は高く、「人件費の増加」も高かった。「人件費の増加」は、これで18期連続上位にあがっている。「人件費以外の経費の増加」は、前回も比較的高かった。

一方、「材料等仕入単価の上昇」は、今回下降したが、比較的高い位置（全体の4位）にある。

なお、「材料等仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・仕入単価の上昇」は、全業種で上位（サービス業では4位）にあがっており、「人件費の増加」も全業種で上位（建設業では4位）にあがっている。

「従業員の確保難」については、今回、製造業・小売業で落ち着きを見せている。

## DI時系列表

### 1. 業況判断DI

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
今期の水準	製造業	▲ 57.1	▲ 42.9	▲ 100.0	▲ 66.7	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 60.0	▲ 66.7
	建設業	▲ 6.6	▲ 17.9	▲ 25.8	▲ 34.5	▲ 26.6	▲ 23.3	▲ 6.9	▲ 20.0	0.0
	卸売業	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 28.6	▲ 18.8	▲ 40.0	▲ 73.3	▲ 38.5	▲ 56.3	▲ 35.3	▲ 33.3	▲ 42.9
	サービス業	▲ 26.6	▲ 46.2	▲ 33.3	▲ 38.8	▲ 11.8	▲ 52.9	▲ 17.6	▲ 5.5	▲ 11.1
	全業種	▲ 24.3	▲ 29.4	▲ 36.8	▲ 47.2	▲ 30.6	▲ 44.0	▲ 21.3	▲ 23.2	▲ 17.8
前期比	製造業	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 20.0	▲ 83.3
	建設業	3.3	▲ 14.3	▲ 19.3	0.0	▲ 13.4	▲ 30.0	0.0	3.3	▲ 10.0
	卸売業	▲ 50.0	▲ 75.0	60.0	0.0	▲ 60.0	▲ 80.0	20.0	▲ 60.0	▲ 80.0
	小売業	0.0	▲ 25.0	▲ 66.7	▲ 68.7	▲ 26.7	▲ 31.2	▲ 23.6	6.6	14.3
	サービス業	▲ 46.7	▲ 38.5	5.5	▲ 11.1	▲ 23.5	▲ 35.3	35.3	5.6	▲ 11.1
	全業種	▲ 17.1	▲ 29.4	▲ 22.3	▲ 20.6	▲ 24.3	▲ 37.3	0.0	▲ 1.4	▲ 16.4
前年同期比	製造業	▲ 57.1	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 42.8	▲ 60.0	▲ 83.3
	建設業	▲ 10.0	▲ 10.8	▲ 6.4	▲ 17.3	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 16.7	▲ 6.7
	卸売業	▲ 75.0	▲ 75.0	20.0	0.0	▲ 60.0	▲ 80.0	0.0	▲ 40.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 35.7	▲ 37.5	▲ 46.6	▲ 81.3	▲ 33.3	▲ 62.5	▲ 29.4	▲ 26.7	▲ 14.3
	サービス業	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 5.6	▲ 44.4	5.9	▲ 41.1	17.7	5.6	▲ 11.1
	全業種	▲ 28.6	▲ 26.5	▲ 18.4	▲ 39.7	▲ 23.0	▲ 40.0	▲ 6.7	▲ 17.8	▲ 16.5

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
今期比	製造業	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 42.9	16.6	▲ 85.7	▲ 85.7	▲ 28.5	▲ 40.0	▲ 83.3
	建設業	▲ 20.0	▲ 21.4	9.7	▲ 27.6	▲ 36.7	▲ 30.0	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 10.0
	卸売業	▲ 75.0	0.0	▲ 60.0	▲ 25.0	▲ 80.0	20.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 60.0
	小売業	▲ 42.9	▲ 37.5	▲ 33.3	▲ 18.8	▲ 26.7	▲ 12.5	0.0	0.0	0.0
	サービス業	▲ 40.0	0.0	5.6	▲ 27.7	▲ 5.9	11.8	11.7	▲ 16.7	▲ 22.2
	全業種	▲ 37.2	▲ 25.0	▲ 9.2	▲ 21.9	▲ 35.1	▲ 18.7	▲ 5.3	▲ 12.3	▲ 20.5
前年同期比	製造業	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 20.0	▲ 83.3
	建設業	▲ 16.7	▲ 21.5	▲ 9.7	▲ 38.0	▲ 43.3	▲ 40.0	0.0	▲ 6.7	▲ 30.0
	卸売業	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 64.3	▲ 18.7	▲ 20.0	▲ 43.8	▲ 40.0	▲ 37.5	▲ 5.9	▲ 6.7	▲ 7.1
	サービス業	▲ 46.6	7.7	▲ 11.1	▲ 27.7	5.9	▲ 11.8	5.9	0.0	▲ 16.7
	全業種	▲ 40.0	▲ 20.6	▲ 22.4	▲ 37.0	▲ 36.5	▲ 34.7	▲ 6.6	▲ 6.9	▲ 27.4

### 2. 売上額DI

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
前期比	製造業	▲ 57.1	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 71.4	0.0	▲ 50.0
	建設業	▲ 20.0	0.0	▲ 16.1	3.4	▲ 16.7	▲ 23.3	▲ 10.4	3.3	▲ 10.0
	卸売業	▲ 50.0	▲ 75.0	60.0	75.0	▲ 40.0	▲ 80.0	20.0	▲ 60.0	▲ 60.0
	小売業	▲ 7.2	▲ 12.5	▲ 80.0	▲ 68.7	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 29.4	6.7	14.3
	サービス業	▲ 40.0	▲ 53.8	22.2	▲ 27.8	▲ 29.4	▲ 47.0	29.4	22.2	0.0
	全業種	▲ 27.2	▲ 26.5	▲ 19.8	▲ 19.2	▲ 25.7	▲ 34.7	▲ 9.3	4.1	▲ 9.6
前年同期比	製造業	▲ 57.1	▲ 14.3	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 14.3	▲ 40.0	▲ 66.7
	建設業	▲ 30.0	▲ 21.4	▲ 6.5	▲ 27.6	▲ 30.0	▲ 26.7	10.3	▲ 16.6	▲ 16.6
	卸売業	▲ 75.0	▲ 75.0	20.0	25.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 66.6	▲ 81.3	▲ 13.3	▲ 50.0	▲ 17.7	▲ 6.7	▲ 14.3
	サービス業	▲ 13.4	▲ 46.1	0.0	▲ 61.1	▲ 11.8	▲ 41.1	17.7	22.2	5.5
	全業種	▲ 35.7	▲ 35.3	▲ 21.0	▲ 46.6	▲ 27.0	▲ 40.0	1.3	▲ 8.2	▲ 16.4

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
前年同期比	製造業	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 33.3	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 20.0	▲ 83.3
	建設業	▲ 10.0	▲ 14.2	▲ 9.7	▲ 31.1	▲ 50.0	▲ 53.3	0.0	▲ 10.0	▲ 40.0
	卸売業	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 64.3	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 50.0	▲ 33.4	▲ 25.0	5.9	6.7	▲ 21.4
	サービス業	▲ 53.3	0.0	▲ 11.1	▲ 27.8	0.0	▲ 11.8	0.0	16.7	▲ 5.6
	全業種	▲ 38.6	▲ 22.1	▲ 26.4	▲ 35.6	▲ 39.2	▲ 38.7	▲ 5.3	▲ 1.4	▲ 31.5

### 3. 採算（経常利益）D I

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
今期の水準	製造業	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 42.8	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 20.0	0.0
	建設業	23.3	0.0	▲ 3.2	6.9	10.0	3.4	17.2	20.0	20.0
	卸売業	50.0	▲ 25.0	0.0	25.0	0.0	▲ 60.0	▲ 20.0	0.0	60.0
	小売業	7.2	18.8	▲ 6.7	▲ 26.7	▲ 7.7	▲ 25.0	0.0	▲ 40.0	▲ 21.4
	サービス業	▲ 6.7	▲ 7.7	0.0	▲ 5.5	5.9	▲ 5.9	29.4	44.4	5.5
	全業種	10.0	▲ 5.9	▲ 6.6	▲ 5.6	0.0	▲ 16.0	6.7	9.6	9.6
前年同期比	製造業	▲ 71.4	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 66.7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 60.0	▲ 66.7
	建設業	▲ 16.7	▲ 10.7	▲ 12.9	▲ 13.8	▲ 33.3	▲ 20.0	6.9	▲ 33.4	▲ 13.3
	卸売業	▲ 25.0	▲ 50.0	0.0	▲ 25.0	▲ 60.0	▲ 80.0	0.0	▲ 20.0	0.0
	小売業	▲ 57.1	▲ 37.5	▲ 60.0	▲ 68.8	▲ 53.3	▲ 56.2	▲ 35.3	▲ 40.0	▲ 35.8
	サービス業	▲ 20.0	▲ 38.5	▲ 22.2	▲ 27.7	▲ 17.6	▲ 58.8	0.0	5.5	0.0
	全業種	▲ 31.4	▲ 26.5	▲ 27.6	▲ 34.3	▲ 39.2	▲ 45.3	▲ 12.0	▲ 26.0	▲ 17.8

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
前年同期比	製造業	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 50.0	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 40.0	▲ 83.3
	建設業	▲ 6.6	▲ 17.8	▲ 6.5	▲ 34.5	▲ 53.4	▲ 46.7	▲ 13.8	▲ 13.3	▲ 33.4
	卸売業	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 57.1	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 62.5	▲ 60.0	▲ 25.0	▲ 23.5	▲ 40.0	▲ 21.5
	サービス業	▲ 53.3	▲ 7.7	▲ 27.7	▲ 33.3	0.0	▲ 17.7	▲ 17.7	▲ 5.5	▲ 22.2
	全業種	▲ 35.7	▲ 26.5	▲ 29.0	▲ 42.5	▲ 45.9	▲ 40.0	▲ 22.7	▲ 19.1	▲ 32.9

### 4. 資金繰りD I

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
前期比	製造業	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 20.0	▲ 16.7
	建設業	3.3	7.2	12.9	0.0	▲ 10.0	▲ 6.7	6.9	▲ 6.7	0.0
	卸売業	25.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 20.0	20.0	40.0	20.0
	小売業	0.0	0.0	▲ 13.3	▲ 18.8	▲ 20.0	▲ 37.5	0.0	▲ 6.6	▲ 7.2
	サービス業	▲ 6.6	▲ 7.7	▲ 5.5	▲ 5.5	0.0	▲ 17.6	5.9	5.6	5.5
	全業種	0.0	▲ 4.4	▲ 4.0	▲ 11.0	▲ 12.1	▲ 20.0	2.6	▲ 1.4	0.0
前年同期比	製造業	0.0	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 16.7	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 28.6	0.0	▲ 16.7
	建設業	6.6	10.7	9.6	3.5	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ 3.4	0.0	3.4
	卸売業	0.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0	40.0	20.0
	小売業	0.0	▲ 6.3	▲ 6.6	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 37.5	▲ 11.7	▲ 13.3	▲ 28.6
	サービス業	▲ 6.6	0.0	0.0	▲ 5.6	▲ 5.9	▲ 5.9	0.0	5.5	11.1
	全業種	1.4	▲ 2.9	▲ 5.3	▲ 9.6	▲ 17.6	▲ 18.7	▲ 6.7	1.4	▲ 1.4

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
前年同期比	製造業	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 42.9	20.0	▲ 50.0
	建設業	▲ 3.3	▲ 10.7	6.4	▲ 13.8	▲ 23.3	▲ 26.7	▲ 3.4	▲ 10.0	▲ 10.0
	卸売業	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 40.0	0.0	▲ 20.0	20.0	0.0
	小売業	▲ 21.4	0.0	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 33.3	▲ 12.5	▲ 17.6	▲ 13.3	▲ 21.4
	サービス業	▲ 13.3	0.0	▲ 11.1	▲ 5.6	▲ 11.8	0.0	▲ 5.9	0.0	▲ 5.5
	全業種	▲ 11.4	▲ 11.7	▲ 10.5	▲ 16.4	▲ 25.7	▲ 18.7	▲ 12.0	▲ 4.1	▲ 13.7

### 5. 従業員（含む 臨時・パート）D I

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
今期の水準	製造業	0.0	0.0	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 28.6	0.0	▲ 33.3
	建設業	▲ 46.7	▲ 60.7	▲ 51.6	▲ 51.7	▲ 53.3	▲ 46.7	▲ 55.2	▲ 60.0	▲ 56.7
	卸売業	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 40.0	0.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 20.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 28.6	▲ 50.0	▲ 66.7	▲ 60.0	▲ 38.5	▲ 43.8	▲ 47.1	▲ 26.6	▲ 35.7
	サービス業	▲ 26.6	▲ 30.8	▲ 22.2	▲ 27.7	▲ 47.0	▲ 47.0	▲ 70.6	▲ 55.6	▲ 50.0
	全業種	▲ 32.8	▲ 44.2	▲ 43.5	▲ 41.6	▲ 45.8	▲ 44.0	▲ 54.7	▲ 45.2	▲ 48.0
前年同期比	製造業	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	0.0	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 20.0	▲ 16.7
	建設業	▲ 10.0	▲ 7.1	9.6	▲ 10.3	▲ 6.7	▲ 3.3	0.0	0.0	6.6
	卸売業	0.0	0.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 60.0
	小売業	▲ 14.3	▲ 18.8	▲ 13.3	▲ 50.0	▲ 26.6	▲ 18.8	▲ 35.3	▲ 13.3	▲ 21.5
	サービス業	0.0	7.7	▲ 22.2	▲ 38.9	▲ 41.2	▲ 29.4	▲ 17.7	▲ 22.2	▲ 5.5
	全業種	▲ 7.2	▲ 7.3	▲ 5.2	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 18.7	▲ 17.4	▲ 11.0	▲ 8.2

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
前年同期比	製造業	▲ 42.9	0.0	▲ 28.6	16.7	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 42.9	0.0	▲ 33.3
	建設業	3.4	▲ 3.6	0.0	3.4	▲ 13.4	6.6	▲ 6.9	▲ 6.7	0.0
	卸売業	25.0	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 60.0
	小売業	0.0	▲ 12.5	▲ 26.7	▲ 37.5	▲ 33.3	▲ 12.5	0.0	▲ 13.3	▲ 21.4
	サービス業	▲ 6.7	▲ 7.7	▲ 22.2	▲ 44.4	▲ 41.2	▲ 17.6	11.7	▲ 16.7	▲ 11.1
	全業種	▲ 2.8	▲ 5.9	▲ 13.2	▲ 17.8	▲ 28.4	▲ 8.0	▲ 5.3	▲ 10.9	▲ 13.7

## 今期直面している経営上の問題点時系列表

※ 表中の網掛けの色 ■ は1位を、■ は2位を、■ は3位を示しています。

### 1. 製造業

	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
需要の停滞	28.6	57.1	71.4	33.3	28.6	42.9	14.3	20.0	33.3
熟練技術者の確保難	42.9	28.6	0.0	16.7	28.6	14.3	0.0	20.0	16.7
従業員の確保難	28.6	28.6	28.6	16.7	14.3	28.6	28.6	20.0	16.7
事業資金の借入難	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
取引条件の悪化	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
金利負担の増加	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
製品（加工）単価の低下・上昇難	14.3	14.3	28.6	0.0	42.9	0.0	14.3	0.0	33.3
原材料費・人件費以外の経費の増加	14.3	14.3	14.3	16.7	28.6	57.1	71.4	40.0	33.3
人件費の増加	42.9	28.6	28.6	66.7	28.6	14.3	14.3	40.0	50.0
原材料の不足	14.3	0.0	0.0	16.7	0.0	14.3	14.3	40.0	16.7
原材料価格の上昇	57.1	57.1	71.4	66.7	100.0	100.0	100.0	100.0	83.3
生産設備の過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
生産設備の不足・老朽化	14.3	42.9	28.6	16.7	28.6	28.6	14.3	20.0	16.7
製品ニーズの変化への対応	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	20.0	16.7
新規参入業者の増加	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	14.3	14.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0

### 2. 建設業

	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
民間需要の停滞	30.0	25.0	19.4	6.9	10.0	20.0	10.3	13.3	23.3
官公需要の停滞	23.3	14.3	29.0	17.2	33.3	20.0	17.2	20.0	23.3
下請業者の確保難	30.0	28.6	32.3	24.1	23.3	10.0	27.6	30.0	23.3
熟練技術者の確保難	46.7	46.4	45.2	37.9	23.3	36.7	20.7	43.3	40.0
従業員の確保難	53.3	60.7	38.7	48.3	40.0	36.7	34.5	43.3	40.0
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0
取引条件の悪化	3.3	0.0	3.2	3.4	3.3	3.3	3.4	0.0	0.0
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
下請け単価の上昇	16.7	28.6	19.4	20.7	26.7	6.7	27.6	30.0	20.0
請負単価の低下・上昇難	13.3	14.3	6.5	10.3	10.0	16.7	13.8	10.0	10.0
材料費・人件費以外の経費の増加	13.3	10.7	9.7	6.9	26.7	13.3	13.8	23.3	23.3
人件費の増加	26.7	14.3	22.6	20.7	23.3	26.7	24.1	20.0	36.7
材料の入手難	3.3	7.1	22.6	27.6	43.3	36.7	27.6	13.3	13.3
材料価格の上昇	26.7	39.3	54.8	62.1	56.7	70.0	86.2	63.3	70.0
新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0

### 3. 卸売業

	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
需要の停滞	50.0	50.0	40.0	25.0	0.0	40.0	40.0	40.0	60.0
従業員の確保難	50.0	25.0	40.0	50.0	60.0	60.0	60.0	40.0	80.0
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕入単価の上昇	50.0	75.0	80.0	75.0	80.0	80.0	80.0	60.0	40.0
販売単価の低下・上昇難	25.0	50.0	20.0	50.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0
人件費以外の経費の増加	25.0	25.0	20.0	75.0	40.0	80.0	40.0	80.0	40.0
人件費の増加	0.0	50.0	40.0	25.0	20.0	40.0	40.0	40.0	40.0
商品在庫の過剰	0.0	0.0	20.0	25.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	25.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	40.0	40.0
新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小売業の進出による競争の激化	25.0	25.0	20.0	25.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
メーカーの進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0

#### 4. 小売業

	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
需要の停滞	42.9	37.5	53.3	50.0	26.7	37.5	35.3	26.7	35.7
従業員の確保難	28.6	31.3	46.7	50.0	53.3	37.5	35.3	46.7	14.3
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	12.5	5.9	6.7	7.1
代金回収の悪化	14.3	6.3	6.7	6.3	6.7	6.3	5.9	6.7	7.1
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0
仕入単価の上昇	21.4	31.3	53.3	43.8	33.3	56.3	76.5	60.0	57.1
販売単価の低下・上昇難	7.1	6.3	13.3	12.5	6.7	12.5	11.8	20.0	14.3
人件費以外の経費の増加	7.1	12.5	6.7	6.3	20.0	31.3	35.3	26.7	35.7
人件費の増加	35.7	56.3	20.0	31.3	46.7	18.8	29.4	46.7	42.9
商品在庫の過剰	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	6.7	0.0
駐車場の確保難	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
店舗の狭隘・老朽化	7.1	6.3	0.0	6.3	6.7	12.5	11.8	13.3	7.1
消費者ニーズの変化への対応	35.7	31.3	26.7	25.0	26.7	12.5	11.8	13.3	21.4
購買力の他地域への流出	14.3	0.0	0.0	6.3	6.7	6.3	5.9	13.3	0.0
同業店の進出	0.0	0.0	6.7	6.3	0.0	0.0	5.9	0.0	7.1
大型店・中型店の進出による競争の激化	7.1	6.3	6.7	6.3	0.0	6.3	0.0	6.7	0.0

#### 5. サービス業

	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12
需要の停滞	53.3	38.5	44.4	33.3	11.8	23.5	23.5	38.9	22.2
熟練従業員の確保難	33.3	38.5	27.8	22.2	23.5	17.6	23.5	22.2	22.2
従業員の確保難	26.7	46.2	38.9	27.8	52.9	64.7	76.5	44.4	55.6
事業資金の借入難	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
金利負担の増加	6.7	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0
材料等仕入単価の上昇	0.0	23.1	27.8	5.6	35.3	52.9	47.1	61.1	38.9
利用料金の低下・上昇難	6.7	7.7	16.7	22.2	17.6	17.6	11.8	5.6	5.6
人件費以外の経費の増加	6.7	30.8	16.7	33.3	29.4	47.1	35.3	38.9	44.4
人件費の増加	53.3	38.5	38.9	27.8	35.3	52.9	47.1	55.6	50.0
店舗の狭隘・老朽化	6.7	23.1	22.2	27.8	29.4	5.9	11.8	5.6	16.7
利用者ニーズの変化への対応	13.3	0.0	16.7	22.2	11.8	5.9	0.0	5.6	0.0
新規参入業者の増加	0.0	7.7	11.1	5.6	17.6	11.8	0.0	0.0	5.6
大企業の進出による競争の激化	6.7	7.7	5.6	5.6	11.8	5.9	5.9	5.6	0.0